

# 渋滞対策の対応に係わる検討体制について

平成26年3月28日

# 1. 渋滞対策の検討及び体制について

## ○ 協議会のすすめかた

### 現状の課題

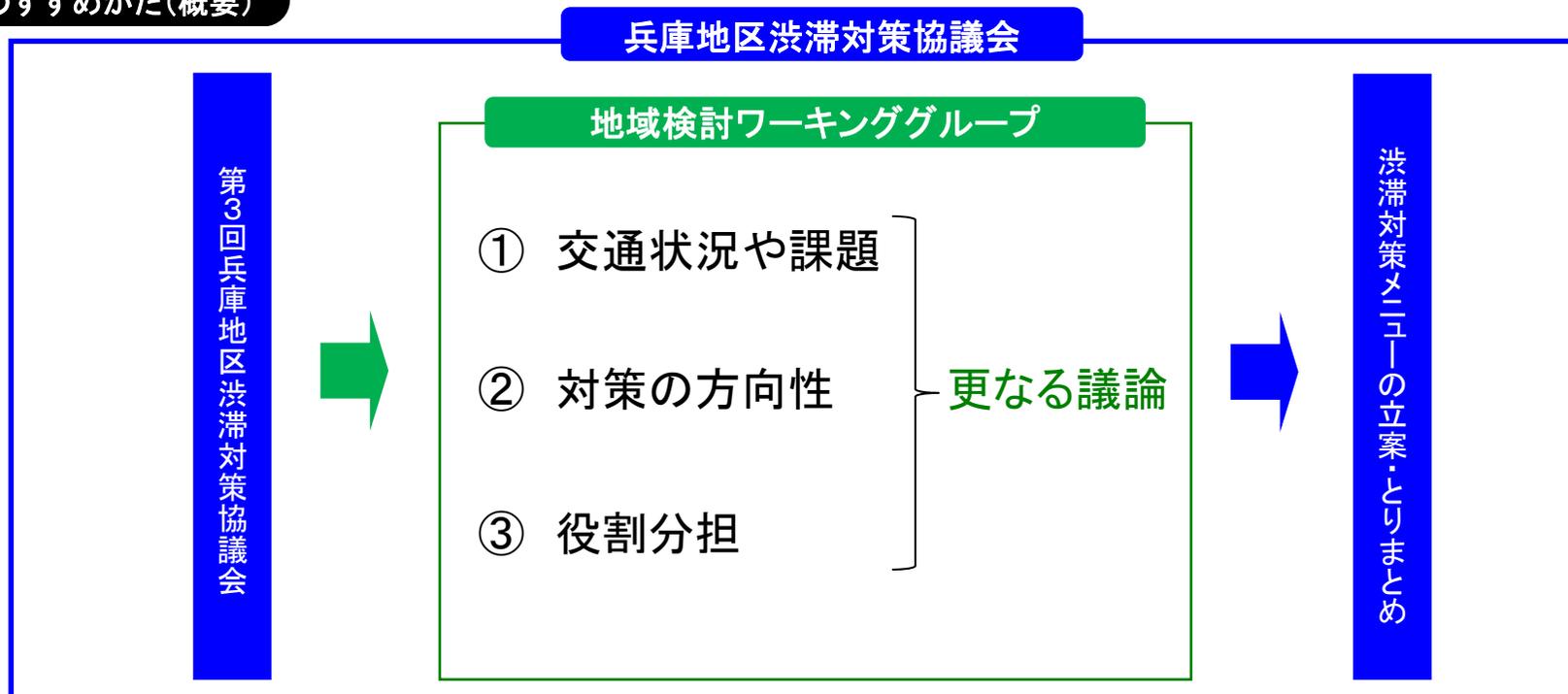
- 前回までの協議会では、渋滞対策の基本方針について考えられる渋滞の要因や渋滞解消に繋がる事業や施策を整理
- 今後、交通状況を調査・分析し、各事業や施策の効果を整理していく上で地域毎の議論が必要

### 課題への対応

地域交通の状況、課題に関する対策の方向性、具体的な対策を立案するための取り組みを行う

ワーキンググループを設置し、道路状況の分析・調査・対策について継続的に検討・議論を進めていく体制を構築する

### 協議会のすすめかた(概要)



# 1. 渋滞対策の検討及び体制について

## ○ 検討体制

### (1)ワーキンググループの概要

・ワーキンググループでは、各地域の道路状況や渋滞の要因、渋滞対策について地域毎に議論し、対策の検討・効果検証を行う。

### (2)ワーキンググループにおける論点

- ①交通状況や課題の共有
  - ・地域の交通特性
  - ・地域の渋滞状況、課題
  - ・利用者や管理者目線による渋滞要因の詳細な分析
- ②対策の方向性の検討
  - ・地域の計画(都市計画マスタープラン、交通体系など)の整理
  - ・地域として目指す将来像を設定
  - ・実施すべき渋滞対策の方向性を議論  
(時間がかかるハード整備だけではなく、効果的なソフト施策も検討)
- ③役割分担
  - ・プローブデータを有効活用するとともに、各機関が実施する調査、検討項目の他、地域と連携した取り組みを議論

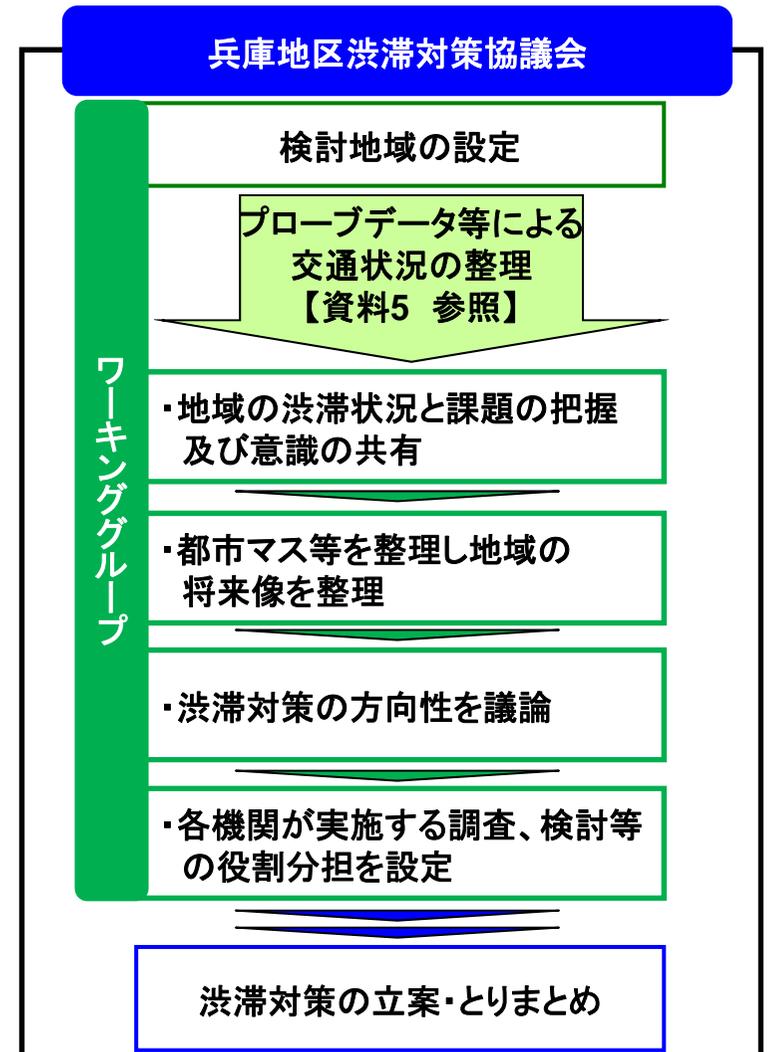
### (3)検討体制

ワーキンググループは、幹事会の必要と思われる構成機関に基礎自治体※を加え、論点に応じ必要なメンバーが参加する

道路管理者	交通管理者	運輸局	基礎自治体※	道路利用者	交通事業者
国交省 NEXCO 都市高速 県・市・町 等	兵庫県警察	神戸運輸 監理部	市町	道路利用者協会 ツーリズム協会 商工会 等	トラック協会 バス協会 等

※基礎自治体については、同意をいただいた後に、論点に応じて参画いただく予定

### (4)検討実施の流れ



# 1. 渋滞対策の検討及び体制について

## 兵庫地区渋滞対策協議会

※構成員

兵庫県道路利用者協会、兵庫県商工会議所連合会、(公社)ひょうごツーリズム協会、国土交通省近畿地方整備局、国土交通省神戸運輸監理部、兵庫県警察本部、兵庫県、神戸市、西日本高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社

### 兵庫地区渋滞対策協議会 幹事会

#### 阪神地域ワーキンググループ

(道路管理者)

- ・兵庫国道事務所
- ・兵庫県（阪神南県民局、阪神北県民局）
- ・神戸市
- ・西日本高速道路株式会社
- ・阪神高速道路株式会社

(交通管理者)

- ・兵庫県警察
- ・所轄

(運輸局)

- ・神戸運輸監理部

(基礎自治体)

- ・市町

(民間団体)

- ・道路利用者協会、商工会、ツーリズム協会など

#### 播磨地域ワーキンググループ

(道路管理者)

- ・姫路河川国道事務所
- ・兵庫県（東播磨県民局、中播磨県民局、西播磨県民局）
- ・西日本高速道路株式会社

(交通管理者)

- ・兵庫県警察
- ・所轄

(運輸局)

- ・神戸運輸監理部

(基礎自治体)

- ・市町

(民間団体)

- ・道路利用者協会、商工会、ツーリズム協会など

#### 但馬地域ワーキンググループ

(道路管理者)

- ・豊岡河川国道事務所
- ・兵庫県（但馬県民局）
- ・西日本高速道路株式会社

(交通管理者)

- ・兵庫県警察
- ・所轄

(運輸局)

- ・神戸運輸監理部

(基礎自治体)

- ・市町

(民間団体)

- ・道路利用者協会、商工会、ツーリズム協会など

### WGの論点に合わせ必要なメンバーが参加

※幹事会の中に、論点ごとにワーキンググループを設置

※上記のメンバーは現段階で想定されるメンバーであり、必要に応じてWGメンバーを変更

※基礎自治体については、同意をいただいた後に、論点に応じて参画いただく予定

# 2. 兵庫県全体における渋滞対策の対応に係る基本方針(案)

## 検討経緯

- 兵庫県における道路の渋滞対策を効率的に進めていくために、「兵庫地区渋滞対策協議会」※(以下「協議会」)において、道路利用者の皆様が実感している渋滞箇所等を「地域の主要渋滞箇所」としてH25.2に選定しました。
- この度、「地域の主要渋滞箇所」に対する渋滞対策の基本方針を「協議会」にて検討し、とりまとめました。

※「兵庫地区渋滞対策協議会」の構成員

兵庫県道路利用者協会、兵庫県商工会議所連合会、(公社)ひょうごツーリズム協会、国土交通省近畿地方整備局、国土交通省神戸運輸監理部、兵庫県警察本部、兵庫県、神戸市、西日本高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社

- H24.7 第1回協議会
- H24.8 第2回協議会
- H24.11 第3回協議会
- H25.2 第4回協議会
- 地域の主要渋滞箇所 選定
- H25.6 第1回協議会
- H25.8 第2回協議会
- H26.3 第3回協議会
- 対応の基本方針

## 1. 兵庫県の概況

県域特性及び道路交通状況	概要
	<ul style="list-style-type: none"> <li>兵庫県の人口は全国第7位であり、阪神(神戸)港の貿易額は全国で第4位の規模を誇るなど、瀬戸内海臨海部を中心に工業や商業が集積して都市圏が形成されています。また、県内には全国有数の観光地が点在しており、北部地域においても豊岡市等の観光産業を軸とした中核都市が形成されています。</li> <li>兵庫県の道路交通網の骨格は、3つの東西方向軸と3つの南北方向軸の高速道路網で構成されていますが、東西内陸軸や瀬戸内臨海軸を構成している中国自動車道、山陽自動車道、阪神高速3号神戸線等において交通集中による渋滞が発生しています。</li> <li>一般道においては、市街地が発達した瀬戸内海臨海部に、主要渋滞箇所の7割が集中しています。また、北近畿豊岡自動車道の端末から以北を繋ぐ国道9号や豊岡駅周辺の国道426号において、限られた幹線道路に地域内交通と通過交通が集中し、交通渋滞が発生しています。</li> </ul>

## 3. 兵庫県全体の交通軸



## 2. 方向性

総合対策等	概要
	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般道の主要渋滞箇所の内7割が集中する瀬戸内海臨海部を含む阪神エリアと播磨エリア、及び北近畿豊岡自動車道の端末から以北を繋ぐ但馬エリアでの渋滞箇所に着目し、各エリアの渋滞特性を踏まえ渋滞の詳細な要因分析を進め、交通渋滞軽減を促進します。</li> </ul> <p>(ソフト対策)</p> <p>公共交通の利便性向上のほか、高速道路への交通の誘導・分散化の推進により一般道路の交通負荷軽減を検討</p> <p>(ハード対策)</p> <p>高速道路やバイパス整備等の幹線道路機能の強化による通過交通の分散や交通円滑化を図る取り組みを検討</p>

## 対応方針

公共交通の利便性向上、高速道路への交通の誘導・分散化の推進による一般道路の交通負荷軽減や、高速道路やバイパス整備等の幹線道路機能の強化による通過交通の分散や交通円滑化を図る取り組みのほか、協議会の下に関係者で構成されるワーキンググループを設置し、ソフト・ハードを含めた更なる渋滞対策の検討を進めます。

検討体制(案)

